

法人名
代表者名

旭川市こども誰でも通園制度（仮称）試行的事業計画書

1 施設名称		
2 施設住所		
3 予定定員	<div>_____人（1日当たり）</div> <p>※ 実施施設における定員を、1日当たり3人～6人の間で記入してください。 事業実施期間を通じて、募集要領に定める面積・職員配置を満たせる定員としてください。</p>	
4 施設平面図	添付のとおり（本事業を実施する区画を明示してください。）	
5 施設整備状況 (保育環境) ※ (1) 及び (2) は、 該当する場合に□ にレ点を記載（また は、■に）してくだ さい。	(1) 乳児室とほふく室が分かれている。（ドア、仕切りや パーテーションなどにより分けができています。）	<input type="checkbox"/>
	(2) おむつ交換台やベビーベッドを配置する等、おむつ を使用しているこどもについて配慮されている。	<input type="checkbox"/>
	(3)－1 令和6年4月1日時点の利用定員	(0歳) _____人 (1歳) _____人
	(3)－2 0歳の利用定員に3.3㎡を乗じた面積を計算 してください。 【A】	(0歳) _____㎡
	(3)－3 1歳の利用定員3.3㎡を乗じた面積を計算し てください。 【B】	(1歳) _____㎡
	(4) 乳児室の実面積 【C】	_____㎡
	(5) 【C】－【A】を計算してください。	_____㎡
	(6) ほふく室の実面積 【D】	_____㎡
	(6) 【D】－【B】を計算してください。	_____㎡

こども誰でも通園制度（仮称）試行的事業の取組計画

6-1	本事業の主旨及び目的を踏まえて、どのように事業を実施していくかを記入してください。 (通園する児童、保護者にどのようなサービス、効果を提供しようと計画しているか等)
6-2	本事業の実施及び効果検証に向けた意欲、及び職員との事業の主旨・目的の共有状況を記入してください。 (施設としての事業実施等への意欲や、職員間でどのように事業の理解について説明をしているか等)
6-3	本事業実施に伴う認定手続きの市への取り次ぎ、上限時間管理、保護者自己負担額の徴収などの事務処理体制について記入してください。 (専任事務担当者の配置有無や、施設長が事務手続きを行う計画等、事務処理体制についての計画を記載してください。)
7-1	本事業についての配置人数について、(1)～(3)のうち該当する項目1つに□にレ点を記載（または、■に）してください。 <input type="checkbox"/> (1) 必要な配置人数のうち、3／4以上は正職員の予定である。 <input type="checkbox"/> (2) 必要な配置人数のうち、1／2以上は正職員の予定である。 <input type="checkbox"/> (3) 必要な配置人数のうち、正職員の人数は未定である。 (※注) 必要配置人数は、旭川市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例（平成24年条例第57号）第36条の規定に準じて配置すること。 ・認可保育所、認定こども園、小規模保育事業所については、通常の保育を実施している保育室において、通常の保育児童と本事業の保育児童を合わせて、規定の配置基準が満たされるようにすること。 ・幼稚園及び地域子育て支援センターについては、本事業専用の保育室において、規定の配置基準が満たされるようにすること（保育従事者の人数は最低2人以上であることとし、そのうち保育士を2分の1以上とすること）。

7-2 アレルギー，急病，感染症対策，事故防止等について，取組予定を記入してください。

(0歳6か月から2歳までの対象児童における医療機関との連携体制，対応指針の整備状況，職員教育等の対応について，記入してください。)

7-3 0歳半～2歳児の保育に関する研修（乳児保育研修など）受講状況及び研修内容の活用などについて，(1)～(4)のうち該当する項目1つに□にレ点を記載（または，■に）してください。

☐ (1) 受講しており，研修内容を現在の保育（通常保育）等に十分活かしている。

直近3年の受講状況を別紙1に記載

☐ (2) 受講しているが，研修内容を現在の保育（通常保育）等に十分には活かしていない。

直近3年の受講状況を別紙1に記載

☐ (3) 受講していないが，事業開始までに受講する予定である。

研 修 名：

研修主催者：

受 講 時 期：

☐ (4) 研修を受講していなく，受講する予定もない。

【別紙1】 直近3年の研修受講状況 (※記載欄が不足する場合は、行を増やして記入してください。)

[illegible]